



CORPORATE REPORT 2018

2018年12月期
第1四半期決算報告

2018年1月1日



2018年3月31日

GMOINTERNET

証券コード：9449

仮想通貨領域で 世界No.1を目指す



代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿

インフラ・金融の好調により大幅増益。仮想通貨事業開始

当第1四半期の連結業績は、インターネットインフラ事業が過去最高業績を更新し、インターネット金融事業も好調で対前年で大きく伸長し、前年同期比21.3%増の売上高437億円、同49.0%増の営業利益52.6億円と好スタートを切りました。


インターネットインフラ事業は、各商材が順調に推移し、契約件数、売上高、営業利益がいずれも過去最高を更新しました。インターネット金融事業は、取引口座数の拡大とともに、ビッグデータを活用した店頭FX取引の収益率改善が進み、大幅な増益となりました。仮想通貨交換と仮想通貨マイニングを含むセグメントとして新設した仮想通貨事業は、仮想通貨交換においてポジションの評価損が拡大し、一時的に損失を計上しましたが、足元では既に黒字基調に転換しています。昨年12月に事業を開始した仮想通貨マイニングは、計画通りにビットコイン採掘が進んだことにより、黒字を確保しました。

仮想通貨マイニングは今後、自社マイニングに加え、お客様にマイニング環境を提供するクラウドマイニング、さらに独自開発による半導体マイニングチップの販売も行う予定です。今後の事業進捗にご期待ください。

当社は、ビットコインの価格変動やその他の動向による影響を鑑み、通期の連結業績予想を開示していませんが、引き続き各事業の利益拡大を図りながら、仮想通貨領域での積極展開を通じて、成長を加速させてまいります。

連結業績ダイジェスト (2018年1月1日▶2018年3月31日)

▼第1四半期決算のポイント

当第1四半期	
売上高	営業利益
 43,705 百万円	 5,269 百万円
(前年同期比 21.3% 増)	(前年同期比 49.0% 増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 23,390 (18.6% 増)	営業利益 2,587 (20.2% 増)

当四半期のポイント

- アクセス・決済・SSLなど各商材とも好調
- 「.shop」契約件数は累計60万件突破、新gTLDのトップ10入り

インターネット広告・メディア事業	
売上高 12,267 (6.0% 増)	営業利益 311 (21.8% 増)

当四半期のポイント

- 広告は需要期に加え、テクノロジーシフトの成果もあり増収に
- メディアはレギュレーション変更の影響が続き、減収

インターネット金融事業	
売上高 8,151 (46.1% 増)	営業利益 3,303 (167.0% 増)

当四半期のポイント

- 店頭FX、証券とも取引口座数を拡大、四半期売上80億円突破
- ビッグデータの活用で店頭FX取引の収益率が改善、大幅増益

仮想通貨事業	
売上高 635 (—)	営業利益 △735 (—)

当四半期のポイント

- 相場変動を受けてポジションの評価損が一時拡大し、損失計上
- マイニング事業は設備増設と採掘が計画通りに進み、黒字確保

クローズアップサマリー

▼株主還元

四半期配当：期初方針に基づき6円の配当

当社では、配当性向33%を目途に四半期配当を実施しておりますが、今期より連結業績予想は開示しておらず、同様に配当予想額も開示しておりません。配当額については四半期決算ごとに開示を行う予定です。

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2018年	6	—	—	—	6
2017年	5	6	6	6	23

▼セグメントについて

仮想通貨事業を新設

サブセグメントとして、GMOコインで展開する「仮想通貨交換事業」、当社ならびにヨーロッパにおけるグループ会社で展開する「仮想通貨マイニング事業」とに分けて開示。

仮想通貨事業

仮想通貨交換事業 **GMOコイン**
仮想通貨マイニング事業

▼仮想通貨マイニング事業について



12月末より開始したマイニング事業は順調なスタートを切ることができました。GMOインターネットグループがこれまで培ってきたインフラ・金融テクノロジー、大規模サーバー運用ノウハウがこのようなスピード感での事業の立ち上げを可能にしました。

マイニング設備の増設も進み、2ヶ国複数拠点体制で稼働しています。仮想通貨のマイニングを行うためには、高度かつ膨大な計算処理ができる高性能なマイニングマシンが必要になりますが、弊社は2017年9月から最先端の7nm※マイニングチップの研究開発を進めており、下期からは7nmのマイニングチップを使ったマイニングに加え、マイニングチップ自体の外部販売も予定しています。

事業の進捗については、次回8月の第2四半期決算説明会でご報告させていただきますので、今後にご期待ください。

※nm：ナノメートル。10億分の1メートル。100万分の1ミリ。

株主総会レポート

2018年3月21日(水・祝)、当社2017年12月期定時株主総会を東京都渋谷区セルリアンタワー東急ホテルにて開催いたしました。当日は季節外れの雪が舞う花冷えとなりましたが、1,000名を超える株主の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。一昨年ぶりに休日開催を実施することができました。株主様と直接お話をさせていただく貴重な機会として、今後も多くの株主の皆様にご参加いただけるよう、当社ならではの株主総会を目指してまいります。

● 9:00 開場

● 10:00 株主総会開始

グループ代表の熊谷が議長となり議事を進行いたしました。

● 10:10 株主提案に対する 当社取締役会意見について

オアシス・インベストメンツⅡ・マスター・ファンド・リミテッドより、2018年1月16日付で受領した株主提案に対する当社取締役会意見について説明申し上げます。

● 10:40 質疑応答 11名

議案及び、取締役の選任、役員報酬、グループ経営、弊社提供サービスに関して多岐にわたるご質問を頂戴し、熊谷はじめ、担当役員より回答させていただきました。

● 11:50 採決

上程された全議案に対し、原案通り承認いただきました。

● 11:55 役員挨拶

役員一人一人から、直接株主の皆様にご挨拶させていただきました。

● 12:00 閉会



定時株主総会開催のご報告

2018年3月21日(水・祝)、セルリアンタワー東急ホテル(東京都渋谷区)において、第27期定時株主総会を開催しました。

- 第1号議案 定款の一部変更の件
 - 第2号議案 取締役(監査等委員であるものを除く。)16名選任の件
 - 第3号議案 監査等委員4名選任の件
 - 第4号議案 取締役(監査等委員であるものを除く。)報酬額設定の件
- 株主提案(第5号議案～第10号議案)

一部の株主様からのご提案であり、取締役会としてはこれらの議案いずれにも反対しております。

- 第5号議案 当社株式の大規模買付行為に関する対応方針(買収防衛策)の廃止の件
- 第6号議案 定款一部変更の件(買収防衛策の導入方法)
- 第7号議案 定款一部変更の件(指名委員会等設置会社制度への移行)
- 第8号議案 定款一部変更の件(取締役社長と取締役会議長の兼任禁止)
- 第9号議案 定款一部変更の件(累積投票による取締役選任について)
- 第10号議案 取締役(監査等委員であるものを除きます。)の報酬額設定(少数株主の利益と連動する報酬体系の採用)の件

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役会長 兼社長 グループ代表	熊谷 正寿	取締役	児玉 公宏
取締役副社長	安田 昌史	取締役	中條 一郎
取締役副社長	西山 裕之	取締役	橋口 誠
取締役副社長	相浦 一成	取締役	福井 敦子
専務取締役	伊藤 正	取締役	金子 岳人
専務取締役	山下 浩史	取締役	林 泰生
常務取締役	堀内 敏明	取締役(監査等委員)	武藤 昌弘
常務取締役	有澤 克己	取締役(監査等委員)	小倉 啓吾
常務取締役	新井 輝洋	取締役(監査等委員)	郡司掛 孝
取締役	佐藤 健太郎	取締役(監査等委員)	増田 要

株主さま向けインフォメーション

お問い合わせ先

- 株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

お問い合わせ先 03-3461-2222

(受付時間:土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

- 株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-711(東京)

0120-094-777(大阪)

- 上記電話番号がご利用できない場合

042-204-0303(通話料有料)

(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)